

# 手延素麺工場における誘引剤トラップを利用したシバンムシ類の発生調査

誌名	香川県発酵食品試験場報告
ISSN	03685640
著者	田村, 章
巻/号	80号
掲載ページ	p. 33-35
発行年月	1988年9月

# 手延素麺工場における誘引剤トラップ を利用したシバンムシ類の発生調査\*

田 村 章

## On the population of deathwatches by attractant trap method in factories of hand-extended fine noodles

Akira TAMURA

Population of deathwatches was monitored by attractant trap method in 12 factories of hand-extended fine noodles. Outbreak time and outbreak place were checked by catch number of deathwatches.

1. Population outbreaks of cigarette beetle and drug-store beetle were observed in mid and late August, mid September, and mid October in all factories by trapping test. But there were some factories in which population outbreaks were observed at different times from those of other all factories.

2. Outbreak of deathwatches was found in every place of factories such as working room, drying room, combining room, and storage room, and outbreak time of deathwatches was same even in different places.

### 緒 言

手延素麺に被害を与えている貯蔵害虫として、タバコシバンムシとジンサンシバンムシがあげられる。これらの害虫防除を効率よく行うためには、シバンムシ類の発生状況を的確に把握しておく必要がある。そこで、誘引剤トラップ<sup>1)</sup>によって手延素麺工場におけるシバンムシ類の発生時期と発生場所を調査した。

### 実 験 方 法

#### 1. 調査期間

昭和62年5月26日～11月4日

#### 2. 調査場所

香川県小豆郡の手延素麺12工場を対象とした。

#### 3. 誘引剤トラップ

タバコシバンムシ誘引剤トラップとジンサンシバンムシ誘引剤トラップを用いた。

#### 4. トラップの設置方法

前回<sup>2-4)</sup>と同様にした。設置数については表1に示した。

表1 各工場における誘引剤トラップの設置数

場所	作業場	乾燥場	結束場	倉庫および保管場
A	2	4	2	2
B	3	3	2	2
C	2	4	2	1
D	2	3	3	1
E	4	5	2	
F	3	4	3	
G	4	4	2	
H			2	5
I	3	2	2	
J	5	1	2	2
K			5	5
L	2			12

#### 5. 計数と更新時期

誘引剤トラップに捕虫されているシバンムシ類だけを対象に計数し、4週間毎に更新した。回収したトラップに捕虫されているシバンムシ類は肉眼により分類した。

### 結果及び考察

#### 1. 誘引剤トラップによる発生時期の調査

手延素麺12工場におけるシバンムシ類の発生時期をタ

\* 手延素麺工場におけるシバンムシ類の防除 (第4報)

Study on Control Method of Death Watches (*Coleoptera, Anobiidae*) in Factories of Hand-Extended Fine Noodles (Part IV.)

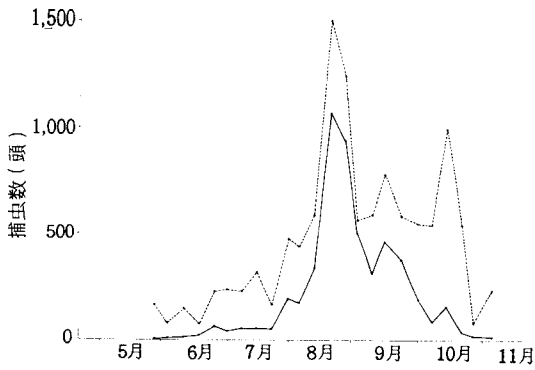


図1 手延素麺12工場における誘引剤トラップによるシバンムシ類の発生時期  
 — タバコ用トラップによる捕虫数 (主にタバコシバンムシ)  
 - - - ジンサン用トラップによる捕虫数 (主にジンサンシバンムシ)

タバコシバンムシ誘引剤トラップとジンサンシバンムシ誘引剤トラップにより調査し、その結果を図1に示した。手延素麺12工場において、タバコシバンムシとジンサンシバンムシ<sup>5)</sup>ともに8月中・下旬、9月中旬、10月中旬に多く発生がみられた。図1から、手延素麺工場においては、タバコシバンムシとジンサンシバンムシの世代交代は同一時期に行われているものと考えられた。シバンムシ類の捕虫数に関しては、捕虫数から全体の発生量を予測する技術はまだ確立されてなく、また、タバコシバンムシ誘引剤トラップとジンサンシバンムシ誘引剤トラップの現場での実用的性能を比較していないので両者の捕虫数を比較することができないが、どの時期においても、ジンサンシバンムシの捕虫数がタバコシバンムシの捕虫数より多いことから、タバコシバンムシが生息している以上にジンサンシバンムシが手延素麺工場に生息していることが予想された。

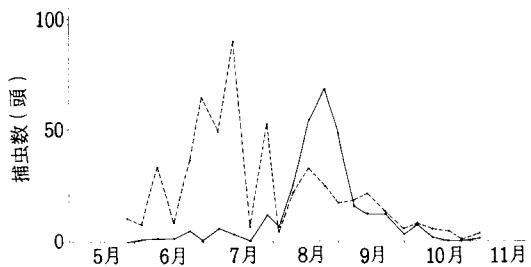


図2 手延素麺C工場における誘引剤トラップによるシバンムシ類の発生時期  
 — タバコ用トラップによる捕虫数 (主にタバコシバンムシ)  
 - - - ジンサン用トラップによる捕虫数 (主にジンサンシバンムシ)

手延素麺工場全体では、タバコシバンムシとジンサンシバンムシの発生状況はほぼ一致したが、各々の工場別にみると発生状況はかなり違っていた工場もあった。図2に示した手延素麺C工場のシバンムシ類の発生時期は、7月中旬まではジンサンシバンムシの多くの発生がみられ、7月中旬以後はタバコシバンムシの発生がみられるようになった。

2. 誘引剤トラップによる発生場所の調査

手延素麺工場では、製造工程によって部屋が分れていて、作業中の温度と湿度がかなり違っている。これらの環境条件の違いが、シバンムシ類の発生に与える影響をみてみた。部屋を作業場、乾燥場、結束場、倉庫および保管場に場所を分けて、シバンムシ類の発生をみると、図3に示したように、どの場所においてもシバンムシ類

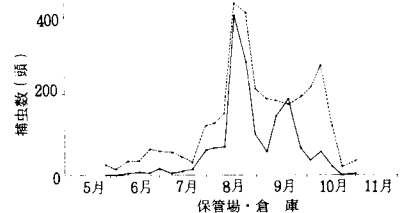
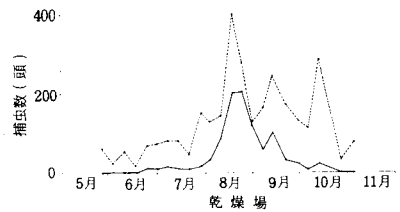
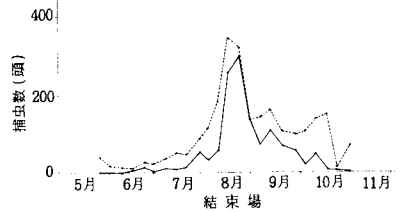
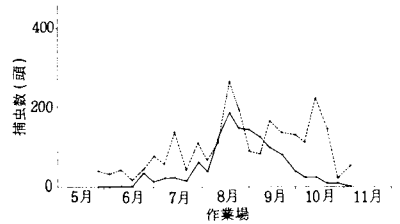


図3 手延素麺12工場における誘引剤トラップによる場所別シバンムシ類の発生時期  
 — タバコ用トラップによる捕虫数 (主にタバコシバンムシ)  
 - - - ジンサン用トラップによる捕虫数 (主にジンサンシバンムシ)

は発生し、場所別による発生時期の違いはみられなかった。結果は、たばこ工場での温度と湿度が調整された原料加工作業場と野外倉庫での発生時期が同様であった<sup>6)</sup> ことと同じ結果だと考えられる。

今回使用したタバコシバンムシ誘引剤トラップに捕虫されたシバンムシ類は、5,130 頭中 4,771 頭がタバコシバンムシであり、ジンサンシバンムシ誘引剤トラップは、11,282 頭中 10,427 頭がジンサンシバンムシであった。これらの誘引剤トラップは、選択性のすぐれた捕虫器であると判断できた。

## 要 約

手延素麺12工場におけるシバンムシ類の発生状況を調査するために誘引剤トラップを用い、シバンムシ類の捕虫数によって発生時期と発生場所を確認した。

1. 調査した工場全体において、タバコシバンムシとジンサンシバンムシともに、8月中・下旬、9月中旬、10月中旬に発生がみられた。しかし、一部の工場での発生時期は、工場全体の発生時期と違っていた。
2. 作業場、乾燥場、結束場、倉庫および保管場に場所を分け、シバンムシ類の発生をみると、どの場所においても発生がみられ、場所別による発生時期の違いはみられなかった。

終わりに、今回の調査にあたって種々の有益な御助言を頂き、また、ジンサンシバンムシ誘引剤トラップを分与していただきました日本たばこ産業株式会社 河野昌弘博士に感謝いたします。

## 文 献

- (1) 中馬達二：農化，**58**，1135 (1984).
- (2) 末沢保彦，宮代龍次，塩田 収：香川県発食試報，**77**，31 (1984).
- (3) 末沢保彦，宮代龍次，田村 章：日食工誌，**34**，635 (1987).
- (4) 田村 章：香川県発食試報，**79**，47 (1986).
- (5) 原田豊秋：New Food Industry，**20**，46 (1978).
- (6) 渡辺辰美，加藤順一，荒井兼男，河野昌弘，中馬達二，望月恵子，加藤邦雄：日本専売公社中央研究所研究報告，**124**，15 (1982).